

**ENEOSのセルフサービスステーションで4種類の携帯クレジットの利用が可能に！
～元売最大規模、ますます給油の利便性が高まります！～**

当社(社長:西尾 進路)は、ENEOSのセルフサービスステーション(以下セルフSS)での利便性を向上するため、既に「Visa Touch(ビザタッチ)」、「Smartplus(スマートプラス)」の利用が可能ですが、今回新たに「QUICPay(クイックペイ)」および「iD(アイディ)」が加わり、合計4種類の携帯クレジットが利用可能※になりますのでお知らせします。

携帯クレジットとは、事前に利用金額のチャージが必要のないポストペイ(後払い)方式の小額決済サービスです。発行形態は主に携帯電話を利用する「モバイル型」とプラスチックカードを利用する「カード型」の2種類があります。セルフSSで利用の際には、サインは不要、事前に現金を準備する必要もなく、燃料油計量機の前で決済が完了します。

当社では、昨年11月よりセルフSSにおける携帯クレジットの読取機の設置を進めており、「Visa Touch(ビザタッチ)」、「Smartplus(スマートプラス)」については、既に全国のセルフSS 約820店舗で利用可能です。さらに、「QUICPay(クイックペイ)」については本年9月より、東海4県(愛知県、三重県、岐阜県、静岡県)のセルフSS 88店舗で利用が可能となり、来年4月より、「iD(アイディ)」とともに全国にて利用が可能になります。

今後も引き続き、関係各社と提携を図り、将来的にはフルサービスSSも含め全国のENEOSサービスステーションで電子マネーが利用できるように、検討を進めてまいります。

※当社標準システム導入のセルフSSで利用可能です。当社ホームページ「ENEOSサービスステーション検索」(<http://www.noex-jx-group.co.jp/ss/>)で確認できます。

記

1. 利用可能SS: 当社系列セルフSS
2. 携帯クレジットの利便性: サインレス、事前チャージ不要、小銭不要、簡単・スピーディ
3. 携帯クレジットの主媒体: カード型、モバイル型(携帯電話)
4. 各サービスの利用開始時期:

サービス名 (提供会社)	契約カード会社	利用開始時期
QUICPay (ジェーシービー)	トヨタファイナンス(株) (トヨタグループ金融会社)	2007年9月(愛知県、三重県、岐阜県、静岡県) 2008年4月(全国の都道府県)
iD (NTTドコモ)	三井住友カード(株)	2008年4月(全国の都道府県)

以上

 ENEOSのセルフサービスステーションで4種類の携帯クレジットの利用が可能に！ (513.3KB)